

1. 目的

- チューター活動の目的は、英語による G30 講義*を受講する一般日本語プログラム学生（一般学生）を支援することにある。*語学講義、体育等一部対象外
-

2. 内容と言語

- 内容は、指定された講義の準備・復習・課題作成や理解のサポート等（チューターとチューティーで自由に決めて OK）
 - 活動中の使用言語は英語
 - チューターが同意すれば、英語試験対策（英検、TOEIC 等）などの英語指導も可能
 - チューターとの国際交流活動、例えば 食事・映画鑑賞・遊び・国際交流イベント参加、チューターの日本語練習などはチューター活動に含まない
-

3. 活動時間

- 活動時間は、学期あたり最低 15 時間、最大 30 時間（2026 年 8 月第 1 週まで）
 - 1 回あたり 30 分～2 時間を目安に、原則週 1 回
 - 活動は、講義時間外で、双方のその他の講義時間と重複しない時間に行う
 - チューティーが G30 講義を聴講している場合は、試験期間中はチューターの試験勉強時間を考慮し、チューター活動は控えてください。
 - チューターとチューティーの時間調整はいつも課題ですが、工夫してください。
-

4. チューター活動の開始と流れ

1. チューティー学生は NU-EMI 登録。後日、NU-EMI からのメールアドレス確認メールを受信。
2. チューティー学生は NU-EMI に返信。（メールアドレス確認）
3. NU-EMI は講義担当教員とチューティー学生の情報を共有。教員はチューター活動の可否、また適切なチューター候補学生を指名。NU-EMI はチューター候補学生に連絡し、引き受けてくれるか確認。OK ならペアが確定。NU-EMI がチューター、チューティー学生双方に通知。

4. まず、チューターがチューティーに連絡し、初回の日程調整。
5. **活動開始!** (活動は対面を推奨するが、オンラインでも可)
6. 初回は、活動できる曜日や時間、また内容を決め、月ごとの大まかな計画を作成。
7. チューターは「チューター活動計画書」を NU-EMI に提出。
8. チューター、チューティー双方で活動日時・内容を記録。
9. チューター/チューティー ランチラボ(イベント)に参加。(開催日時未定)
10. 最後のチューター活動の後、チューターは「活動報告書」を作成、NU-EMI に提出。
11. また、チューターは報告書の内容をチューティーと共有。
12. チューティーは、「チューター活動報告書」の内容を確認し、確認用アンケートに回答。
(後日詳細をお知らせします)

* 初回の講義までにチューターが決定しない場合があります。

* 講義によっては、教員は受講する学生にどうしてチューターが必要か直接話を聞いてから指名するチューター学生を決める場合もあります。

* 講義によっては、教員が初回の講義などでチューターとチューティーのペアを決める場合もあります。

5. 問題・中止

- チューター活動は原則、学期を通して最後の講義まで続けること。
- チューティーが受講を取り下げた場合は、その時点で活動終了とする。
- 活動を継続できない事情が生じた場合、速やかにチューター、担当教員、NU-EMI に連絡すること。
- チューターと2週間連絡が取れない場合は、NU-EMI に直ちに報告すること。

6. 責任

- NU-EMI 事務局からのメールには迅速に返信すること。
- チューティー学生は無料でサポートを受けられますが、それは、NU-EMI プロジェクト予算からチューターへの謝金が支払われているからです。チューティーは責任を持って活動してください。

以上